

西播医療安全ニュース

2020年9月発行（第35号）
兵庫県看護協会西播支部
医療安全委員会

（兵庫県看護協会西播支部ホームページに掲載）

◇第1回リスクマネージャー交流会

テーマ：せん妄患者の対応～悩んでいます～

開催日時：2020年7月4日（土）13時30分～16時30分

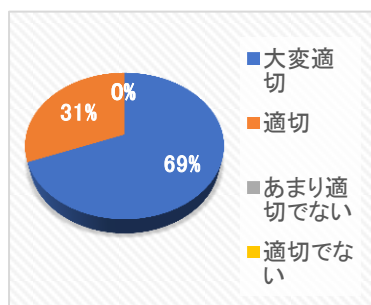
会場：姫路商工会議所 新館 201号

講師：医療法人恵風会 高岡病院

精神科・内分泌代謝内科 清水 勇雄先生



せん妄は入院患者平均10～30%に発生します。講義では、せん妄とは、せん妄の治療、せん妄の診断、せん妄の薬物治療について、わかりやすく講義していただきました。質問タイムには30件の質問があり、参加者のせん妄に対する関心の高さがうかがえました。



（テーマは適切ですか？）

受講者アンケートより

- ・患者さんの入院までの様子をよく聞き、患者の変化をよく観察していきたい。
- ・せん妄の判断基準や薬の選択について、今後、活用していきたい。
- ・薬の特徴が分かりやすかった。
- ・せん妄ハイリスク患者ケア加算が算定出来るようになったので、なぜ、せん妄予防が必要なのかを知って、教育に活かしたい。

～リスクマネージャー交流会開催中止のお知らせ～

今年度10月31日の第2回リスクマネージャー交流会は、新型コロナウイルス感染症流行のため中止させていただきます。

◇当院での医療安全対策の取り組み紹介

2018 年度から、チームワークを高めてコミュニケーションエラーを防ぐために、TeamSTEPPS 推進チーム会を立ち上げ、病院全体で TeamSTEPPS に取り組んでいます。

2018 年度は、職員に TeamSTEPPS を知ってもらうことを目標に、2 か月毎に違ったツールのポスターを作成して掲示し、TeamSTEPPS の動画を使ったセミナーを開催しました。

2019 年度は、TeamSTEPPS のツールを実際に活用出来ることを目標に活動しました。各部門・各部署で、TeamSTEPPS のツールを2つ選択して実際の業務の中で活用し、2月に活動報告会を行いました。各部門・各部署では、TeamSTEPPS 推進チーム会メンバーや看護部安全委員会メンバーが中心となって活動しています。



スタッフの感想

- ・チェックバックをすることで口頭指示でも間違いなく指示受け出来るようになった。
- ・ハンドオフシートを作成して、情報共有をしやすくなった。
- ・相互支援に取り組み、チームメンバーで助け合いが出来、コミュニケーションエラーが減少した。
- ・医師へ2回チャレンジをして成功した。

弁護士との事例検討会

問題患者対応、院内暴力、転倒転落対応など、医療安全管理上の問題点に対し法的立場から指導を受けながら、話し合いをしています。自施設の困難事例の解決や、他施設の事例からの学びもたくさんあります。参加ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

第3火曜日（奇数月） 16時30分～18時00分 姫路商工会議所（参加無料）

発行元：兵庫県看護協会西播支部 医療安全委員会

事務局：公立神崎総合病院 井奥雅子

電話：0790-32-1331 FAX：0790-32-2176

e-mail：m-ioku@kanzaki-hp.jp